

「人権のまち小郡」を目指して

同和問題市民講演会

福岡県は、同和問題の解決を目指して、7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、あらゆる取組を展開しています。それにあわせて小郡市では、7月に同和問題市民講演会を開催しています。今年度も開催予定ですので、市民の皆様の参加をお願いします。

同和問題について正しく理解し、差別をなくすために行動できるひとりになりましょう。

ちょっと気になる七夕人権考座★

「差別のない明るい小郡市」を実現するために、七夕人権考座★を開催します。部落差別をはじめとする様々な人権課題を取り上げ、その解決に向けて一人ひとりがどのように行動していけば良いのかを考えていきます。

今年度も、市内各所にて開催予定ですので、ぜひご参加ください。

人権週間(ポスター展示)

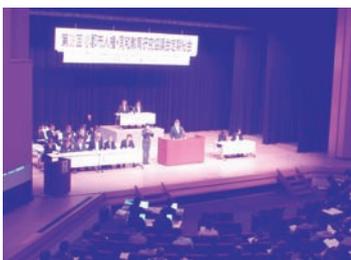
国際連合は、1948年12月10日に「世界人権宣言」を採択し、1950年にはこの日を「人権デー」と決めました。

日本においては、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、全国各地において様々な啓発活動が取り組まれています。小郡市でもこの期間に講演会や人権作品の展示等を行い、人権問題解決のための啓発活動を行っています。



イオン小郡(R3年度)

小郡市人権・同和教育研究協議会(市同研)



※今年の総会は5月21日(土)に開催予定です

市同研は1981年に、部落差別をはじめとするあらゆる差別からの解放をめざす「同和」教育の正しい理解と実践について、研究推進することを目的に設立されました。

「差別の現実から深く学ぶ」ことを大切に、豊かな出会いとつながりを通して、一人ひとりが大切にされる「人権のまち小郡」をめざしていきます。そのために、課題を明らかにし、実践を通して人権課題の解決をめざす教育及び啓発活動に取り組んでいます。

不登校を考える学習会

突然子どもが不登校になったとき、私たち大人はどのようにすれば良いのでしょうか。

不登校を考える学習会を開催し、子どもたちを取り巻く今の社会の状況を学習したり、参加者で語り合ったりしています。また、不登校を経験した方から話を聴く内容もあります。私たち大人ができる事を一緒に考えていきましょう。

校区人権問題啓発推進委員会(人権推)

人権推の目的は、すべての人の人権を守り、あらゆる差別をなくす活動を展開し、住みよい明るい地域をつくることです。

各校区で、機関・団体(区長会・民生委員児童委員協議会・自治公民館・PTA役員等)の方たちで、人権・同和問題について正しい理解と認識を深めるために、講演会や視察研修など、独自の活動を行っています。

小郡市『人権のまちづくり』

部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向けて、学校と地域と家庭そして行政が連携して、中学校区単位で、「人権のまちづくり」の取り組みを進めています。

すべての人が豊かにつながった「生きがい」「学びがい」「働きがい」を実感できる優しいまちづくりを目指します。

『人権のまちづくり』の3原則

◎差別の現実に根ざす

校区に住む人々の人権状況から出発していくこと

◎豊かな関係作り

「出会い」や「つながり」を大切にしていくこと

◎住民参加

地域住民を活動の主体としていくこと



地域住民の皆さんが活動の主体です
『人権のまちづくり』へ、どうぞご参加ください



学び場支援事業

学び場支援事業は、進路保障につながる生きる力として「基礎基本の力」と「自学自習の力」を、子どもたちが身につけることをねらいとしています。この事業では、異学年の子ども同士のとつながりや地域の人たちがスタッフとして関わっていることで、子どもと大人、大人同士のつながりも生まれています。子どもたちは見守られている安心感を持ち、自尊感情が育まれています。

それは、『人権のまちづくり』が目指す姿の一つです。



問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111 (内線 532)

小郡市人権教育啓発センター



“21世紀は人権の世紀”と言われ、その実現に向け平成12年に「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」が制定されました。小郡市においても「人権のまち・小郡」を目指して、これまで様々な取り組みを行ってきました。その一つとして、人権に関する様々な情報を収集・発信しながら、行政だけでなく地域の皆さんとともに、さらに取り組みを進めていく場として「小郡市人権教育啓発センター」が設置されました。人権センターの施設と主な取り組みをご紹介します。

公開講座の開催

人権センターでは様々な人権問題をテーマに公開講座を開催しています。一人でも多くの方に人権侵害や差別の実態、当事者の思いを知っていただくことが、人権を大切にすることにつながると考えています。これからも、人権センター通信(市内全戸配布)や広報紙等でご案内しますので、ぜひご参加ください!

啓発用視聴覚教材(ビデオ、DVD)・図書の貸出し

個人や各団体、各職場での人権学習教材として、様々な人権テーマの視聴覚教材(ビデオ・DVD)と図書を揃えています。

※詳しくは、市のホームページ(人権教育啓発センター)をご覧ください。



人権相談を行っています!

人権問題について悩みや疑問をお持ちの方は人権センターへおいで下さい。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【特設人権相談】毎月1回人権擁護委員が相談に応じています。
原則として、毎月第3金曜日(13:00~16:00)
【センター職員による人権相談】随時受け付けております。

人権研修会等に利用できます!

人権センターには下記のような会議室や展示室があり、日頃から地域の方々や人権に関する各団体の方々が集まって、会合や研修、人権のまちづくりの取り組みなどに利用されています。マイクセットやプロジェクター、スクリーン等もありますので、人権研修会等にご利用ください。

【情報室(1階)】人権関係の知識や学習を深める図書やビデオ・DVDあり、視聴可能

【展示室(2階)】人権関係の資料や写真、パネル等の展示、
小郡市名誉市民の上杉佐一郎さんの書斎を復元したコーナーあり

【大集会室(1階)】最も広い部屋でステージもあり、100人程度収容可能

【談話室(2階)】42畳の和室で50人程度収容可能

【小会議室(2階)】20人程度までの会議等に使用可能



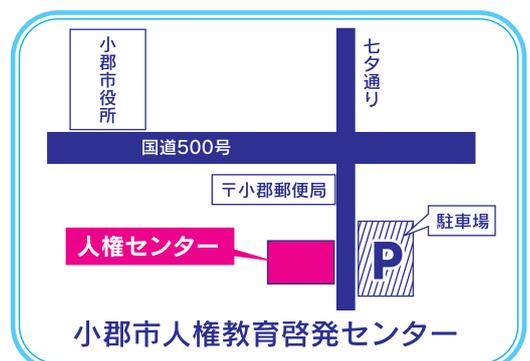
展示室



情報室

※ご利用になりたい方は、事前に手続きが必要ですので人権センターまでご連絡ください。

- 所在地 〒838-0141 小郡市小郡296
- 電話&FAX 0942-80-1080 (直通)
- Eメール dotai@city.ogori.lg.jp
- (ホームページ) <http://www.city.ogori.fukuoka.jp/>
【ホーム>学ぶ・スポーツ・人権>人権教育啓発センター】



健康に関する教室



小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」で行われている、健康に関する教室をご紹介します。

★母子健康教室

種 類	対象者	内 容	担 当
ようこそ赤ちゃん教室 ～赤ちゃんを迎える 家族の教室～	妊娠中の方と その家族	妊娠中の栄養、おすすめの絵本の紹介、お産の経過、マタニティストレッチ、子育て講話、新生児の扱い方など	助産師、保健師、 栄養士、図書館 司書
離乳食教室	5か月～1歳 児とその家族	離乳食の進め方についての講話、調理実習、試食(保護者のみ)、個別相談、体重測定など ※主に離乳食初期の内容です	栄養士、保育士、 保健師

★小郡市健康を守る母の会(食生活改善推進員)

「食生活改善推進員」とは、食生活の改善を通じた地域の健康づくり活動を行うボランティア団体です。

種 類	対象者	内 容
食生活改善推進 員養成講座	市内在住で、受講 修了後に食生活 改善推進員とし て活動できる人	「食生活改善推進員」を養成する教室です。食生活に関する正しい知識を学び、自分や家族、地域の健康づくりをすすめるために必要な知識を学習します。 *年1回10日間コース(予定) *参加費無料(ただしテキスト代2,000円程度は個人負担)
健康クッキング	市民	健康講話、減塩や野菜をたくさん使ったクッキング *年間7回ほど *参加費500円
食の啓発コーナー (あすてらす)	どなたでも	食に関する情報の掲示、レシピ配布、塩分測定、小郡市健康を守る母の会の活動紹介など *毎週月・火・木・金曜日(午前11時～午後3時まで) *土曜日・日曜日・祝日・あすてらす休館日の毎週水曜日(祝日にあたるときはその翌木曜日)はお休み

※新型コロナウイルス感染予防対策のため、一部変更する場合がございます。

※詳細は広報やホームページなどでご確認ください。

★「あすてらす」トレーニング室・健康増進プール

トレーニング室では、様々な運動のレッスンを実施しています。

健康増進プールは歩行専用で、ご自分のペースで利用できる他、レッスンも行っています。

※レッスンの内容・スケジュールはホームページなどでご確認ください。

問合せ先

健康課 (小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」内) (小郡市二森1167-1)
電話72-6666

国際理解講座

小郡市では、すべての人々が互いの多様な文化を認め合い、対等な関係を築き、ともに支え合うことのできる多文化共生のまちづくりをめざしています。

同じ地域に住む日本人と外国人がより身近な存在になるように、国際理解講座を開催しています。令和3年度は、小郡市に住む外国人の方を講師に迎え、講師の出身国での暮らしや文化、家庭料理、日本との違いなどを紹介してもらいました。



講座の詳細は、広報おごおりやホームページでお知らせします。

◆国際理解講座は、おごおり国際交流協会に委託し、実施しています。

おごおり国際交流協会は、国際文化交流活動を通じて市民意識の高揚と活気あるまちづくりをめざす市民団体です。国際理解講座の他にも、日本語教室や交流会など国際理解を深める活動をしています。

会員は随時募集しています。興味がある方は、ぜひお問い合わせください。



<相談窓口>

パートナーや恋人からの暴力、ハラスメント、仕事や家庭のことで悩んでいませんか。様々な悩みに相談員が対応します。秘密は厳守します。

おごおり女性ホットライン	☎092-513-7337 月～金（祝日を除く）10:00～17:00
配偶者暴力相談支援センター	☎0942-34-8111 月～金（祝日を除く）8:30～17:15
福岡県あすばる相談 ホットライン	☎092-584-1266 9:00～17:00（8/13～8/15、12/28～1/4除く） ※金曜のみ（祝日を除く）18:00～20:30も相談できます
福岡県配偶者からの 暴力相談電話	☎092-663-8724 月～金17:00～24:00 土・日・祝9:00～24:00
男性DV被害者のための相談 ホットライン	☎092-571-1462 毎週水曜・木曜17:00～20:00、毎週金曜12:00～16:00 （祝日を除く）
LGBTの方のDV被害者相談 ホットライン	☎080-2701-5461 第2火曜12:00～16:00、第4火曜17:00～20:00 （祝日を除く）

※上記は全て、12月29日～1月3日を除きます

※緊急の場合は、最寄りの警察署（小郡警察署☎0942-73-0110）、または110番に連絡してください

問合せ先

総務広報課 男女共同参画推進室 電話72-2111（内線222）

環境について学ぼう!

●地球の話●

今、地球が悲鳴を上げています。地球温暖化やオゾン層の破壊、森林の減少など地球規模での環境破壊が進んでいるからです。特に地球温暖化は深刻で、今、世界中で対策が進んでいます。

確かに、夏の猛暑や台風の大型化、大雨などの異常気象と、身近な環境の異変について肌で感じることも多くなりました。実際に熱帯夜の日数は年々増加し、冬日の日数は減少しています。

私たちの便利で豊かな生活は、多くの限りある資源に支えられています。少しでも環境への負荷を軽減するために、できることから始めませんか。一人ひとりのできることはわずかですが、みんなで取り組みれば大きな効果があるはずですよ。

まずは知ることから始めませんか。そして、日々の生活を地球にやさしいものへ変えていきましょう。



地球温暖化防止活動推進員に聞こう

小郡市には福岡県から委嘱された地球温暖化防止活動推進員が1名います。温暖化対策に関する地域に密着した次のような活動を行なっています。

- 環境学習会等の実施（地域、サークル等を対象）
- 子ども向け出前講座の実施（小学校、保育園、幼稚園等を対象）
- イベント等でのブース出展

そのほか、暮らしの温暖化対策診断や、情報提供、学習会の相談などを随時受け付けています。気軽にお尋ねください。



おごおり環境クラブに聞こう

環境クラブでは市内小学校や公民館などで下記2テーマの出前講座を行っています。

●廃油せっけん作り

家庭で使用済みのてんぷら油などを使って石鹸を作ります。

●ホウ酸団子作り

ゴキブリ駆除に使う団子を作ります。

ご希望の際は気軽にお申し込みください。



ごみ減量リサイクルアドバイザーに聞こう

小郡市から委嘱を受けた8名が活動中です。ごみを減らすためのアドバイスや分別方法について、主に小中学校や各区の行事などで講演活動をしています。小郡市のごみの現状や、ごみの分別方法など、ごみについてわからないことは何でもお尋ねください。

◇講演の内容

ごみの分別方法

小郡市のごみの量や歴史

3Rや生ごみ処理の方法について

ごみと環境問題について など

◇講演の方法

- ・映像を使ってわかりやすく説明します（パワーポイントを使用）
- ・実演（ごみを実際に分別してみる）など

このほかにも、「分からない」、「教えてほしい」といった内容があれば、お尋ねください。リサイクルアドバイザーが分かりやすくお話しします。

少人数でも構いません。一緒にごみの減量に取り組みませんか。



問合せ先

生活環境課 72-2111 (内線152・153)



「マナビィ」

故石ノ森章太郎氏のデザインで、生涯学習の
マスコットとして活用されています。

生涯学習の「学び」とミツバチの「Bee」を
あわせて、「マナビィ」と名付けられました。

「学」という字の頭に角が3本あるように、学ぶ
ことが好きな「マナビィ」には触覚が3本あります。